

■ダブルス戦・ペア戦スクランブル競技方法

18ホール（スクラッチ） オリジナルスクランブル方式によるダブルス戦・ペア戦。

1 ペア 2 名がティーショットを打つ。セカンドショット以降はその中からチームとしてベストポジションと思われるボールを選択し、その地点から 2 人が打つ。（選択されなかったボールは速やかにピックアップしその地点へ）これをカップインまで繰り返す。カップインした時点でスコアは確定する。

◆ティーショット

1. ティーショットにおいては、18 ホール中、1 人最低 7 ホールのティーショットを選択しなければならない。但し、途中棄権などにより 1 名のペアは、1 人 7 ホールのティーショットを選択すれば、罰は無い。
2. 18 ホール終了時点でこの条件をクリアできない場合は、1 ホールにつき 2 罰打とする。

◆2 打目以降

ペア内にてティーショットのベストポジションと思われるボールを選択し、ボールの際にマークをする。

ピンに近づかず、マークを基点に半径 30 cm 半円内の同一ライにてプレースをしてショットする。

※選択したボールにマークをして拾い上げ、ボールを拭くことが可能。

※バンカー内のボールを選択した場合、打つ毎に、砂を均してプレース可。

※マークしたティペグは最後の選手がボールをプレースするまで取り除かないこと。

◆グリーン上

ペア内にてベストポジションと思われるボールを選択し、ボールの右側又は左側にマークをする。

ホールに近づかず、マークを基点に半径 15 cm 半円内にてプレースをしてパッティングする。

ペア内がカップインした時点でそのホールのスコアが確定。よって、マークは最後の選手がボールをプレースするまで取り除かないこと。

※スコア確定後のパッティングは、練習ストロークとして見なしません。ただし、プレーの進行が遅くならないように注意してください。

（注）カラー等にボールがある場合は、半径 30 cm の半円内にグリーンがあってもグリーン上にはプレースすることはできない。

■スコアカード記入例

注意：マーカ―は各ホール終了時に競技者と打数を確かめるべきである。

DATE 2015年〇〇月〇〇日(〇)

競技者 石川 遼太郎

松山 英子

HOLE	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
PAR	4	5	4	3	4	3	4	4	5	36
TEAM SCORE	3	4	4	3	4	4	3	4	4	33
石川遼太郎	1	2				3		4		
松山 英子			1	2	3		4		5	

※ティショットは 1 人最低 7 ホール選択しなければならない。選択した選手のスコア欄に回数を記載すること。

競技者確認署名 石川 遼太郎

松山 英子

シリーズ名

大会名

チーム名 ゴルフライフ

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
5	4	4	3	5	3	4	4	4	36	72
4	4	2	4	4	4	3	4	3	32	65
5	6		7	8		9	10			
		6			7			8		

マーカ―確認署名 ○○○○

○○○○

※大会専用のスコアカードは、スタートホールにてお配りし、ご説明いたします。

※マーカ―チームのスコア、ティーショットの選択回数を記入しスコアを提出してください。